

出産前に
心の準備



ワクチン接種で 赤ちゃんを守ろう

～ロタウイルス胃腸炎とワクチンについて～

協力：公益社団法人 日本産婦人科医会

ワクチンデビューは
生後2か月で!!

ワクチン接種の計画は1か月健診を目安に
お医者さんに相談しましょう。



口タウイルス胃腸炎をご存じですか？

- 口タウイルス胃腸炎とは、「口タウイルス」というウイルスが原因の感染力の強い胃腸炎です。
- 乳幼児がかかる急性の感染性胃腸炎の中では、もっとも重症化しやすい胃腸炎です。
- 特に生まれてから1歳までの初感染時に重症化しやすい胃腸炎です。
- 白っぽいお米のとぎ汁のような下痢や激しいおう吐が特徴的で、発熱をともなうこともあります。
- 通常、症状が回復するまで7日間程度必要とされ、この間に繰り返される下痢やおう吐により脱水を起こしやすくなります。



(3)

ただのおう吐・下痢症じゃない? ロタウイルス胃腸炎

ロタウイルスは腎不全、脳炎・脳症を引き起こすことがあります、後遺症が残ることもあります。

夜間に急変して、
時間外救急外来など
での処置や入院治療が
必要になることも…



今はワクチンで予防できます!

ロタウイルスワクチンは、甘い
シロップ味の飲むワクチンで、
生後2か月から他のワクチン
と同時に接種できます。
早く接種が終われば、それだけ早くから
大切な赤ちゃんを守ることができます。



(4)

1歳までに接種できる ワクチンで予防できる主な感染症

- 口タウイルス胃腸炎
- 細菌性髄膜炎
(インフルエンザ菌b型、肺炎球菌)
- 百日咳

- ジフテリア
- 破傷風
- 結核
- ポリオ

治療法がなく重症化しやすい感染症や、重大な合併症を起こすような感染症は予防が大切です。

生後2か月からワクチンを接種することで、早く、確実に大切な赤ちゃんを守ってあげましょう。



詳しくは
こちらを
ご覧ください



KNOW*VPD!
VPDを知って、子どもを守ろう。

ワクチンで防げる病気(VPD)について
わかりやすく解説されたサイトです。

VPD

検索

PC版

<http://www.know-vpd.jp/>



携帯版もどうぞ

問い合わせ先

ジャパンワクチン株式会社



第一三共株式会社

RTR1P01000-Z
作成年月2012年7月